

## ヨウラクラン

*Oberonia japonica*  
(Maxim.) Makino

ラン科  
Orchidaceae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

- 選定理由** | 林内の樹幹に着生する。県内の生育地は点在し、個体数は極めて少ない。着生木の伐採や枯損などにより、絶滅の危険性が高くなっている。
- 県内分布** | 日田低地・丘陵地，津江山地，九重火山群，北川上流域
- 分布域** | 本州(関東地方南部以西) 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
- 生育環境** | 低地から低山地の林内の樹幹に着生。
- 現 状** | 林内の樹幹に着生するが，着生木は極めて少ない。
- 備 考** | 国立・国定公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう，瀬戸内海，祖母傾 ]

## コケイラン

*Oreorchis patens* (Lindl.) Lindl.

ラン科  
Orchidaceae

### カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

- 選定理由** | 県内では所々の渓谷沿いに生育しているが，個体数は多くない。渓谷林の伐採や河川工事，人による採取が懸念される。
- 県内分布** | 耶馬溪地区，津江山地，玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群
- 分布域** | 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 南千島 樺太 中国・中国(東北部) アムール ウスリー カムチャッカ
- 生育環境** | 丘陵地や低山地の渓谷沿い林縁。
- 現 状** | 渓谷沿いの森林伐採や植林が行われ，生育地が攪乱されて消滅した所がある。
- 備 考** | 北方寒冷地要素の植物。九州は，分布の南限域にあたる。国立公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう，瀬戸内海 ]。

## ガンゼキラン

*Phajus flavus* (Bl.) Lindl.

ラン科  
Orchidaceae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IA

- 選定理由** | 谷あいのやや湿った林内にみられる大形のラン。県内の生育地は限られ，個体数も極めて少ない。人による採取で，絶滅の危険性が極めて高い。
- 県内分布** | 豊後水道域
- 分布域** | 本州(東海道 紀伊半島 伊豆七島) 四国 九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
- 生育環境** | 海岸の谷沿いの林内。
- 現 状** | 「豊後水道域」での生育地は，人に採取され，ほとんどみられなくなった。